

後輩へのメッセージ(平成27年度入学生)

面接では生命科学に関することが結構聞かれたので少し学んだ方がいいと思う。

数学と英語の基本的な内容を理解していれば大丈夫です(きっと)

とにかく自分を信じてあきらめずに最後まで努力し続けること。合格する自分をイメージして日々の勉強を頑張ること

医学部にあるということで、医学の知識を身につけれることは大きいと思う。受験では、センターの配点が大きく基礎固めがとても大切

とにかく学科についてよく調べること。絶対に行きたいという強い意志があれば勉強も苦にならない

医学、医療に関することがしたいのであればここ鳥取大学生命科学科をお勧めします

医学関係に進みたいけど研究者になりたいと考えている人にはこの学科は非常におススメ。本当に自分が研究したいことが探せるし、生命科学を選択する人は将来を真剣に考えている人や意識の高い人が多い

高校生のうちにしっかり勉強してほしい

自分がやりたい研究を充実した設備でとことんできる学科なので、医学と関連した研究がしたい人には向いていると思う。田舎なので、勉学に集中できると思います。

目標を持って受験することで、入学した後に他の同級生と差が生まれ、それが自分をさらに成長させてくれると思う

自分のしたいことをするべき

志望を下げた時、出願後・入学後しばらくは人によっては医学科への未練や周囲への後ろめたさはあるかもしれない。けれど入学してから生命科学科の立派な教授や、その研究内容、OB・OGの方々を見ているうちにそのような感情は消え、むしろ今の自分が誇らしく思えるようになった。まだまだ知名度の低い学科ではあるが、医学系の研究を考えている人は是非当学科の受験を検討してもらいたい。

何が自分は興味があるのかを出来るだけ明確に持つことが大事です。しかし、これは何か1つにこだわるのではなくいくつもの気になる分野を持つことが大事です。面接ではほとんど生物に関する内容を問われるので、生物についての知識は必須です。数学は単純ですが計算量が多いので計算力は必要です。英作文よりも長文で取りこぼさないことが大事です。

興味のある分野を学べるところに進学するのが一番だなというのを授業を受けていてあらためて感じる

受験生活はとても窮屈で大変ですが大学は本当に発想を自由にして学ぶことができる。本学の生命科学科は珍しいこともありメンバーも個性的です。鳥大・生命を見つけた人達はとても幸運ですよ

どのような研究室があって何を研究しているのかを調べた方がいい

私は本学の生命科学科に入学できて大変うれしく思っています。1年次はあまり専門的なことは学びませんが、高校とは違う環境で深く学問を出来ることはとても素晴らしいと思います。また、私達の学年は男女の仲がとてよく毎日和気あいあいとした雰囲気です。過ごす事が出来るのはとても魅力です。ぜひ、最後まであきらめずに勉強頑張ってください。

面接対策で、センターが終わったあとも生物の勉強はした方がいいと思う

生命の40人はみんながそれぞれの興味や意思をもって全国からここに集まってきていて価値観を共有しあえるような仲間といえるような集団だと思う

人体について学べるのは医学科や看護系だけでないです。もし純粋に人体の不思議を解き明かしたいと思うだけなら、実習や国家試験のあつて忙しい医学科や看護系ではなく、この生命科学科で学ぶ方がいいと思う

キャンパスの中もきれいで、自然に囲まれてとても良い場所だと思う

自分が何をしたいかによって進路を決めるべき。1年や2年浪人しても進路を考えずに進学するより良いことだと思う

時間がある人は、是非見学会・オープンキャンパスなどに参加してほしい。パンフレットやネットだけでは知ることの出来ない生命科学科の魅力がたくさんわかる。その時先生にたくさん質問すると良いと思う。生物の詳しい知識は重要ではなく、ある事柄について興味を持って自分で考え視野を広く持てる人は面接でもうまくいくと思う。自分の意見だけでなく、その反対意見や、なぜその意見にたどり着いたのか論理的に説明できるといいと思う。鳥大の生命科学は医学部にあることが最大の強みだと思う。

先輩方も大変やさしく、先生方も個性豊かで面白い先生が多くてとても楽しい。田舎ではあるが、田舎だからこそ味わえる雰囲気、ゆったりとした感じがとても住みやすさを与えてくれる。過去問は何回もやっておくことが大切で数学が特に昔出ていた形と似ていたりするので、やってるかやってないかで大分差が出ると思う

生命は人数が40人と少ないので学科全体が仲良く楽しい。受験に関しては、とりあえずセンターでしっかり点をとることが大切です。

生命科学科は、他の大学にもけっこうあるけれど医学部にある生命科学科というのはすごく珍しい。医学部にあるから医学の事も学べるから医学に興味がある人にもお勧めの学科だと思う。学科の人数が40人で少ないからみんなが仲良くとても楽しい。受験対策としては、とにかくセンター試験をがんばるべき。面接は、生物をとっている人なら普段の授業を聞いて興味のあることをしっかり調べていけば大丈夫。物理の人は日頃から生命科学の本などを読んでいての方がいいかもしれない

人数も少なく、たったの1ヵ月でとても仲良くなれる学科です。面接は自己アピールの場なので積極的に発言することをお勧めします

バイオ系に興味があるようなら将来幅がふくらむと思う

人並みに勉強していれば何も不安に思うことはないと思う

よく考えて自分の意志で決めてください

生物が好きで、その分野をさらに深く勉強したいと思っているなら、この学科はおススメです。また、医学についても学べるので自分のやりたいことを見つけられると思う。私は元々医学科志望でしたが、成績が思うように伸びず医学科をあきらめました。ですが、この大学に入って自分のやりたいことが見つかりそうで、ここに入学して良かったと思っています。なので、たとえダメだったとしても新しい場所ではまた新しい自分のやりたいことが見つかると思うので頑張ってください。

生命科学科は、自分の疑問を追求できる学科だと大山研修を通して思いました。まだ入学してから日は浅いですが、学科の仲間話を聞くと、それぞれ興味のある分野をもって研究したいという熱意を持った人が多いです。資格の取得等がないために色々な道が待っていると思います。私も、医学科志望でしたが、こちらに来て悔いはないし、視野が広がる学科だと思います。